

NPO法人 びな・パートナーシップ・ひろば

ニュースレター 第9号

2019年11月21日発行(年2回発行)

「大丈夫…大丈夫」

訃報は旧暦のお盆の迎え火の朝でした。

いつの時も、相手の都合を考え、唐突に電話をすることの無かった齋藤光子さんの携帯からのもので、違和感を覚えながら出ると、光子さんの息子さんからでした。

亡くなる前日の16時39分まで、NPOの経理の進捗状況の報告を頂いていました。

後日いただいた光子さんの妹さんのお手紙には「姉は誰にでも平等で優しく思いやりがあり…」と書かれており、その通りだと思いました。急性の心筋梗塞だったそうです。

びなも一るの子どもたちにも顔なじみで、優しさの中にも「違うことは違う」とたおやかにはっきり伝えることができる方でした。

子どもたちが心を込めて折った折り鶴や朝顔も旅立ちの棺に入れていただきました。

光子さんは大学卒業後、企業に勤務され、結婚、子育てののち、大和市や横浜市の障害者自立支援センター、精神障害者生活支援センターに奉職されていました。

社会福祉主事の資格も取得され定年退職を前に、当法人のコミュニティカレッジを受講され、法人運営にお力添え頂くことにつながって行きました。

急逝されることなど光子さん自身も、みじんにも思っていなかったはずですが、亡くなった後で経理の確認し、その見事に伝票一枚一枚が愛おしくさえ思われました。誠実で理知的な光子さんの人柄そのものでした。

光子さんの口癖は「大丈夫…大丈夫」でした。その言葉に私はどれだけ慰められ、励まされたか分かりません。この頃ふと思うのですが、あの言葉は私を始め、光子さんの回りの人への緩やかな励ましであると同時に、光子さん自身に投げかけていた言葉ではなかったかと…。人には言えない大変なこともあったはずですが、しかし、彼女はいつの時も「大丈夫…大丈夫」と自身を励ましていたのだろう。

立ち止まらず「大丈夫…大丈夫」と一歩進めることが、光子さんに報いることなのだろうと思っています。

理事長 阿部 美和子

《発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座 を開催しました》



「基礎編」: 6/27~7/18(計4回 毎週木曜日)受講生74名

「実践編」: 10/3~11/21(計8回 毎週木曜日)受講生45名

実践編は2011年から、基礎編は2015年から、毎年継続して開催を重ねてきました。

発達障がい児に関する社会の関心や理解が高まりを見せる昨今ですが、困難を抱える子どもたちとその家族への支援は十分とは言えない現状です。そのため地域の核となって支援ができる人材と体制作りが重要となっています。地域でのニーズに対応する力を身に付けるため、今年も医療、福祉、心理、行政等の専門家を講師にお招きし、学びを深めました。

〈基礎編〉第2回講師:大屋彰利先生

〈実践編〉第4回講師:安倍陽子先生

〈実践編〉ワークショップの様子



〈基礎編〉ワークショップの様子

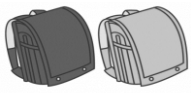


〈実践編〉第6回講師:丸山恭子先生



向かい合った人と言葉を交わさず生卵をキャッチし合います。





学童保育所 **びなもーるイオン** 便り

★びなもーるニュース★

《夏休みの体験学習》

夏休み中、電車やバスを使ってお出かけをしました。

♪羽田「JAL工場」見学
(高学年のみ)



♪小田原「かまぼこの里」
ちくわ作り体験



《給食のお米について学びました》

5月30日、NPOのチャレンジスタッフとして活動している小島大志さんが、給食のお米についてレクチャーしてくれました。稲穂や古代米なども見せてもらいました。



★日々のひとこま★

♪布コラージュ
カレンダー作り



びなもーるイオンでは、日々の保育の中に、多様な活動を取り入れています。

♪おやつ作り
餃子の皮でピザ作り！



♪お誕生会
デコレーションを工夫したケーキでお祝い



♪10月 ハロウィン 思い思いの仮装をしてイオンのお店を廻りました



ただいま！お帰りなさい！

～スタッフからのメッセージ～

びなもーる開所2年目、今年度は大勢の子どもたちに囲まれ、あっという間に半年以上が過ぎていました。4月入所当時はドキドキだった1年生も、すっかりびなもーるに慣れた様子。それぞれの個性を発揮するようになってきました。昨年度より通所の子どもたちは、1年前より落ち着いて過ごせています。きっと何気ない日々の生活の中から様々なことを学んでいるのでしょう。はっとするような成長を見せてくれることもあります。これからも子どもたちの成長を楽しみに見守り続けていきたいと思ひます。

波多野 規子

《新スタッフ紹介》

奈佐 薫：支援員とは生活を見守り支えるという大変奥深い仕事で現場は生き物。ぶれずに自在に相対して行かれる様精進したいと思います。

由井 亜佳音：子ども達と過ごす時間は、新鮮でとても楽しく、色々勉強させてもらっています。子ども達がほっとできる居場所になれるようがんばります。

長島 未来：8月からスタッフとして新たに加わりました。子ども達にとって、毎日過ごす場が「楽しい！」と思えるように関わっていければと思います。

《びなもーるイオン支援員募集！》

勤務地：イオン海老名ショッピングセンター内

※詳細は事務局（最終ページに記載）へお問い合わせください

《お知らせ》

2020年度の児童募集は若干名となります

★今後のスケジュール★ 《冬・春》 参加者募集！

♪クリスマスクッキー作り 12/14(土)
《びな・ひろば》 ♪お正月遊び 2020/1/18(土)
♪よもぎだんご作り 3/21(土)

《ボランティア・ひろば》 11/30(土)、2020/2/15(土)

《インクルひろば》 毎月4回木曜日に開催

《びな・スーパービジョン》 11/25(月)、12/23(月)、2020/1/14(月)、2/10(月)、3/23(月)

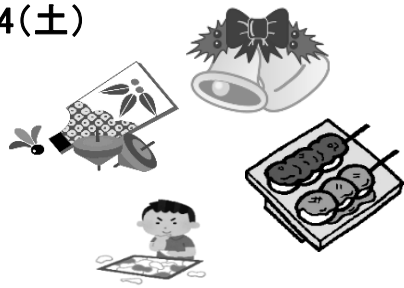
《第9回びなセミナー》 2020/6/7(日) テーマ:「みんなで防災について考えてみましょう」

講師: 神奈川県保健師 小野聡枝氏

※同日、当法人2020年度総会開催



- ①会場は、各事業とも海老名市総合福祉会館、海老名市文化会館、びなもーるイオン(イオン海老名ショッピングセンター)の予定です。参加申し込みの際、担当にご確認ください。
- ②すべて申し込み制です(定員があります)。
- ③詳細は団体ホームページをご覧ください。



私たちの活動を応援してください！

《ボランティアスタッフ募集！》

びな・ひろばを始めとする、NPO活動の様々なボランティアスタッフを募集中です。詳細は下記事務局までお気軽にお問い合わせください。



《会員を募集しています！》

- ◆入会金
正会員: 個人3,000円、団体3,000円
賛助会員: 個人2,000円、団体10,000円
 - ◆年会費
正会員: 個人3,000円、団体3,000円
賛助会員: 個人一口 2,000円、団体一口 10,000円
- ☆どなたでもご入会いただけます。
☆各事業の参加費割引があります。
- *入会ご希望の方は事務局までお問い合わせください。

～編集後記～

ニューズレター第9号、紙面を拡大してお届けします。

夏から秋にかけて大きな災害に相次いで見舞われ、いまだ避難を余儀なくされている方の中には、困難を抱えた方々も多くいらっしゃることを思います。一日も早く元の生活が戻りますようにと願わずにはられません。

気候変動など、これまでの常識がここ数年通用しなくなっていると感じます。9年前にコミュニカレッジが始まったころは、11月の終了時は厚手のコートが必要なほどでしたが、今年はまだ薄手で凌げそうです。

担当: 熊藪



★事務局★

住所: 〒243-0419

海老名市大谷北3-21-24

FAX: 046-233-1070 (学童保育所)

Mail: office@bina-ship.sakura.ne.jp

http://bina-ship.sakura.ne.jp/



★活動ニュース★ ☀ 夏・秋 🍁

♪ こんな活動を楽しみました♪

《びな・ひろば》



♪ 中華ちまき作り 5月18日



具材を炒めます

♪ パン作り 8月17日



よ〜くこねます

♪ スイートポテト作り 10月20日



しっかりつぶします



具材を竹の皮で包みます



16等分に分割します



材料を型に詰めます

《体験学習》

♪ 田植え 6月8日



小島善和先生のご厚意で手植えや機械植えも体験しました。

♪ 稲刈り 9月28日



鎌を使ってザクザク刈り取りました。



刈り取りの終わった田んぼで焼き芋や茹でピーナッツを味わいました。

農作業体験

♪ 坐禅教室 8月20日

講師：岡野宗光師

心を静かにするひとときを体験しました

